



ひよどりっ子

第58号
R5.10.7

ひよどり台青少年育成協議会
発行責任者：会長 林 喜久治

TEL・FAX：743-0798
編集・印刷：株式会社北 欧

子供たちは地域・社会の宝

鶴台中学校 校長 金子 博之

令和5年4月に鶴台中学校に赴任しました、校長の金子博之と申します。どうぞ、よろしくお願いします。

この紙面をお借りして自己紹介をいたします。

生まれは愛知県、学生時代は大阪府に在住、就職（教員）と同時に神戸に定住しました。物心ついたときには、教職の道を探っていました。文武両道を目指し、教員養成課程の大学に進み、運動は小学校3年生から大学まで野球を一筋にやってきました。神戸市で32年教職の道を歩んでいます。家は厳格な家庭で育ちました。あいさつ、礼儀、姿勢、靴の置き方、お箸や鉛筆の持ち方、努力・精進の継続など、厳しくしつけられました。人様に迷惑をかけないことに対しては特に厳しく言われ、どこにいても、悪事も善事も天が見ていると教わりました。後ろ指さされるような行動はしてはいけない、恥を知れ、など、今の時代の指導に使うには難しいことばかりです。しかし、いつになっても自分は不足しているところばかりで、立派な人間になれていないという思いは続いています。

そんな私ですが、子供たちのことが大好きです。子供たちと会えることが人生の喜びでもあります。そして、子供たちの成長を見ることがこの上ない感動をもたらしてくれます。

時代は変わってきていますが、いつの時代でも子供たちの本質は変わっていないと感じています。それは、子供たちと接しているとわかります。触れ合いの中で、それは昔から同じ感覚なのです。

私は幼い頃から、自分がまだ子供でありながらも子供たちへの教育についてよく考えていました。教員になることは、私が生まれた時からもうすでに決められていたことではないかとさえ感じることもありました。つまり、私の仕事は天命だと感じていました。天命だから、その責務を全うしなければならぬと。

今の立場は校長ですが、子供たちの成長を願う気持ちは変わりません。



子供たちを直に育てているのはもちろん親であり、家庭・家族ですが、もっと広く考えてみると、社会のために子供たちがいるのだという意味では、子供たちはこの社会のものだという気がします。つまり、子供たちは社会の宝だと感じます。未来に続く社会を作っていくのは現在の子供たちです。だから、この世界が、また、この日本という国が未来永劫、発展していくためには、子供たちの力がおおいに関係があると思います。子供たちが住む地域を発展させ、そこで育った子供たちがやがて大人となり、そしてまた地域の人たちのために貢献し、社会の人みんなを幸せにする。そんな、地域社会で活躍できる子供たちを地域で育てていくことが、私たち大人の使命ではないでしょうか。私たち大人には責任があります。それは、子供たちを宝として大切に育てていくことです。

今、日本では、核家族化による家庭の孤立、誰にも相談できない子育てへの不安、子供の貧困問題、ヤングケアラー問題、虐待問題、さまざまな問題が起こっています。しかし、社会の宝である子供たちが一番苦しむようなことがあってはならないのです。地域みんなで子供たちを見守り、育てていく。このひよどり台地域はまさにそうした環境にあると感じます。もちろん学校も地域社会の一員ですが、このひよどり台がいつまでも未来を担う子供たちを育てている地域であってほしいと心から願っています。

秋を楽しむ

ハイキング

さわやかな秋の一日をご家族・友だちとハイキングのあと、みんなで楽しくゲーム、昼食。

日時 10月29日(日) 午前9時集合
場所 ひよどり台中央公園 ⇄ しあわせの村
参加費 こども：300円 おとな：500円(予定)





まずは挨拶から「はじめまして。」

ひよどり台小学校 教頭 井川 江美

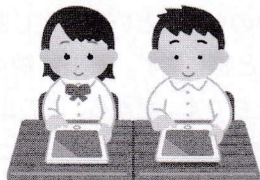
ひよどり台小学校に赴任し、はや5か月が過ぎました。

今年度は5月8日より新型コロナウイルス感染症の感染法の位置づけが5類となり、4年ぶりに様々な行動が許されるようになりました。今年の夏は「飛行機に乗って旅行へ行った」とか、「離れて暮らす祖父母のもとへ里帰りした」などというお家も多かったのではないのでしょうか。ひよどり台中央グランドでは夏祭りが盛大に開かれ、多くの方が参加されていました。子供たちの笑顔もたくさん見ることができました。



しかし、この3年の間に学校現場は大きく変化しました。子供たちは一人1台GIGA端末を使い、教室にはICT機器が整備されました。(5年前に岐阜県の小学校に視察に行ったのですが、その時に子供たちが一人1台タブレットを持ち、授業を行っているのを見て、神戸市ではいつのこと

になるのかな…と思ったのがうそのようです。)また、教職員の業務改善、働き方改革。小学校では、運動会など行事の在り方にも変化がありました。



コロナ禍前に戻ったのではなく、新しい令和の時代の学校の在り方が求められています。

そんな中求められているのが、地域とのかかわりです。コミュニティースクールが叫ばれています。学校の教育活動は学校だけで行われるのではなく、地域の方と協力しながら地域の子供としてみんなで育てていこうということです。でも、ひよどり台の地域にとっては今までと変わることはありません。登下校の見守りをはじめ、玄関での見守り、特別支援学級のボランティア、学習支援、長期休業中のウサギ小屋のお掃除や学習園の水やりなど、本当に多くの方々に助けていただきながら、学校の教育活動が行えること、大変感謝しています。私は今までに何校かで勤めましたが、こんな多くの地域の方に助けていただいている学校は、他にはありません。

ひよどり台小学校に勤める私たち教職員はもちろん、子供たちも皆さんに感謝して毎日を通したいと思います。まずは、挨拶から。

気持ちの良い挨拶を心がけていきます。

「いつもありがとうございます。そして、今後ともよろしく願います。」



地域トピックス

BIG NEWS

吹奏楽部が大活躍のビッグニュースです!

鶉中吹奏楽部が神戸市で最優秀、県大会で優秀、全国大会に相当する関西大会(滋賀・守山)で銀賞を得ました。大活躍です。



BIG NEWS

今岡兄弟 甲子園で大活躍のビッグニュース!

ひよどり台の今岡兄弟が神村学園の選手として(特にお兄さんは主将)、甲子園に出場し大活躍して、準決勝まで勝ち進みました。凄いですね! ひよどり台の久々のビッグニュースです。



夏休みのラジオ体操： 元気に過ごしました!

ひよどり台交流プラザ、南町中央公園で、今年も夏休みラジオ体操が行われ、子ども達は元気に過ごしました。暑さに負けずに頑張りました!

3月に行われた ふれあい春の子どもまつりの報告

ひよどり台中央公園で春休みの日を幼児から中学生までの子ども達が楽しく過ごす行事です。

4年ぶりに令和5年3月30日に開催しました。

子ども委員のお世話のもと、射的、ストラックアウト、輪投げ、スーパーボールすくい、わにわにパニック、魚釣り、ボーリング、リズム対決などが行われました。参加者200名程度が集いました。



子ども委員の感想文



(中学2年)

小学生や幼稚園の子たちと楽しくゲームができてとても楽しかったです。

お礼を言われた時には、とてもやりがいを感じました。いろいろな年代の子たちとふれ合って、いい経験になりました。

たくさんの方が一度に来て、大変でしたが対処の方法を考えることができました。

今回はたくさんの貴重な経験ができました。今日、学んだことをこれから生かしていきたいです。

(中学2年) 【担当ゲーム】 ボール当てチャレンジゲーム

約3年ぶりに開催することができた春の子どもまつり。久々のまつりで少し不安もありましたが、そんなことも忘れさせてくれるほどの賑わいでした。

生徒会として、このようなイベントに関わられたこの貴重な経験を次回の地域行事でも活用していきたいです。

(小学5年) 【担当ゲーム】 射的

子ども委員のため、他のゲームはできなかったけど、すごく楽しかったです。また、子ども実行委員をやりたいです。

(小学5年) 【担当ゲーム】 ボールすくい

みんなにボールすくいのバケツをくばったりするのがとても楽しかったです。これからもやりたいと思いました。

(小学5年) 【担当ゲーム】 わにわにぱにっく

ぼくははじめてだったけど、とても楽しかったです。

10月29日に行う 秋を楽しむハイキングのお知らせ

さわやかな秋の日をご家族・友達と一緒にすごしませんか。ハイキングでひろった落ち葉で作った作品づくりを比べあい、昼食をとります。

実施日 令和5年10月29日

別途、参加申込書を配布します。



貸農園のスイカ

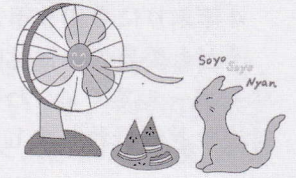
民生児童委員 代表 平野 美智代



ひよどり台交流プラザの貸農園で、旬の野菜を夫婦で作っています。真夏の太陽を浴びながら、農園仲間と交わす情報は貴重です。昨年から孫が大好きな「スイカ」にチャレンジです。西区の神出(かんで)の友達に頂いた「でんすけスイカ」が美味しくて! 忘れられない!

チャレンジ 植える苗も神出の農家からお取り寄せ!

まず! 土づくり! 3月中旬からスイカの為に「4m×5m」の貸農園は他の作物の植え付けは無し! 肥料を入れてスイカの為に畑をお休みさせます。じっくり。。ゆっくり。。
4月下旬に苗の植え付けです。



苗 ◆種なしスイカ株2株 ◆種ありスイカ株2株
合計4株植えます。
雌花が咲き始めたら、(6月中旬～7月中旬まで) 毎朝7時～9時の間交配に農園へ行きます。其々の異なる種類のスイカの雌花に受粉します。
◆種あり雌花×種なし雄花 ◆種なし雌花×種あり雄花
相手を間違わないようにツルを伝いながら。。。慎重に。
間違えると結球しなかったり、甘くなかったり?

株 1本の株に4本のツルを伸ばすので「1株に4個のスイカ」が目標 合計16個!

受粉 雌花に受粉させるのは「葉が15枚以上」になった「第2雌花」です。
葉が少ないと光合成がうまく行かず美味しいスイカはできないようです。

7～8枚目に付いた「第1雌花」は「第2雌花」の為に間引いてしまいます。あ^^ 勿体ない! ごめんなさい!! と眩きながら。

受粉しても未熟なツルでは「結球」せず落球してしまい中々思うようには育ってくれません。ひたすら愛情を注ぎ、見守るのみ? 昨年は雨が多く腐ったのが多く、今年は猛暑で暑さ負けで、大きくなりません。自然相手の農家さんの苦勞がほんの少し分かったような?

今年は1株に3個・・・合計12個収穫できました。
写真は昨年の最高大玉。。15kgありました。でんすけ? (種なし) で7.5kg14個収穫しました。1回目にしたら最高♥ やったー!

8月1日、児童館の学童保育の方々が館長さんと一緒に来られ、一緒に「ゴーヤ収穫体験」を行いました。ほろ

苦い! ゴーヤジュースも試飲しました。又、「ひよどり台保育所」の幼児さんも収穫体験に来ました。

ひよどり台民生委員・児童委員の代表に就任して10ヶ月、色々な経験を重ねています。何処かで誰かと繋がっているわが町「ひよどり台」。宜しく願い致します。



ひよどり台青少年育成協議会活動報告

- 令和5年
- 5.20 役員会
 - 6.10 令和5年度ひよどり台青少協総会
 - 9.15 役員会
 - 10.7 青少協育成委員会議
広報誌 No.58発行 ひよどり台全戸配布

- 育成委員によるパトロールを行っています。
- こども110番の家・店
176か所のご協力により、子ども達の安全を見守っていただいています。

編集後記

お忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿をお寄せいただきました皆さまにはありがとうございました。紙面をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。できるだけ地域の子どもの情報を入れたいと思います。よろしく願います。

今後の予定

- R5.10.29(日) 秋を楽しむハイキング(しあわせの村)
- R6. 1. 8(月) どんどまつり
- 3.17(日) ふれあい春の子どもまつり